

各 位

会 社 名 株式会社ハイレックスコーポレーション 代表者名 代表取締役社長 寺浦 太郎 (コード番号 7279 東証スタンダード市場) 問合せ先 経理グループ担当執行役員 芦田 安功 (TEL 0797-85-2500)

第2四半期累計期間業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021 年 12 月 10 日に公表しました 2022 年 10 月期第 2 四半期累計期間(2021 年 11 月 1 日~2022 年 4 月 30 日)の業績予想と実績に下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会におきまして、最近の業績動向を踏まえ、同じく 2021 年 12 月 10 日に公表しました通期(2021 年 11 月 1 日~2022 年 10 月 31 日)業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022 年 10 月期の第 2 四半期累計期間連結業績予想数値と実績の差異 (2021 年 11 月 1 日~2022 年 4 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株 当 た り 四半期純利益
前回予想(A)	百万円	百万円 2 800	百万円 3,700	百万円 1,900	円 銭
則凹了怎(A)	119,000	2,800	3,700	1,900	50.70
実績値(B)	120,866	△416	531	△743	△19.82
増減額 (B - A)	1,066	△3,216	△3,168	△2,643	_
増減率(%)	0.9		△85.6		_
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年10月期第2四半期)	115,492	3,494	4,672	6,004	157.86

2. 2022 年 10 月期の通期連結業績予想数値の修正

(2021年11月1日~2022年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	244,600	7,600	8,400	4,400	117.40
今回修正予想(B)	248,400	1,700	2,800	700	18.67
増減額 (B - A)	3,800	△5,900	△5,600	△3,700	_
増減率(%)	1.6	△77.6	△66.7	△84.1	_
(ご参考) 前期実績 (2021 年 10 月期)	217,754	685	3,032	4,896	129.08

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間(2021年11月1日~2022年4月30日)の売上高は、主に半導体供給不足による各国自動車メーカーの減産が当初想定より増加したこと、欧州で予定していた新規受注案件の量産立ち上げが遅れたこと等の影響から、顧客への販売が当初の予想水準を下回って推移しました。一方で円安による邦貨換算額の増加影響もあり、概ね前回予想値と同水準となりました。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、資源・素材の高騰に伴い材料コストが上昇したこと、世界的な輸送コストの高止まり、主に米国を中心に雇用逼迫の影響から生産効率が伸び悩み人件費が上昇したこと等の影響により、予想を大きく下回りました。

通期(2021年11月1日~2022年10月31日)の連結業績予想は、最新の情報に基づく販売予想と想定為替レートの見直しを行った結果、予想連結売上高は前回発表予想比で微増となる見込みです。一方、利益面におきましては、欧州での新規量産立ち上げに伴う利益改善が見込まれる一方で、依然として半導体供給不足による顧客の減産に伴う操業度の低下による影響及び今後の材料費の上昇傾向等が見込まれることから、コスト削減に取り組むものの上期での損失を挽回するに及ばず、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想比で大幅に減少する見込みです。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、 今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上